

2 目標達成計画

作成日: 平成 26年 2月 17日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	グループホーム単独又は併設のデイサービスと合同での避難訓練は定期的に行っているが、地域の方に参加して頂いた訓練はまだ行っていない。	普段から地域の方々の参加型の訓練を行い、いざという時にスムーズに協力して頂ける様にする。	避難訓練時には地域の方々にお声をかけて、一人でも二人でも参加をして頂き実際に火災が起こった場合の協力体制の確認をして頂く。	1年
2	36	重度化した場合や終末期を迎える方への支援の仕方について、御家族とはその都度話し合いはしていたが明確な看取りの指針等は準備していない。	看取りについての明確な指針を作成して、職員の支援の方向性を統一していきグループホームでご本人、御家族の希望に添える生活をして頂けるようにしていく。	事業所で看取りについて話し合う機会や勉強会を設けて、知識や理解を深め文書化した指針を作成していく。	1年
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。